

西陣織「モネ／睡蓮」

印象派の巨匠たちが憧れた浮世絵の世界

西陣織「歌川広重／亀戸天神境内」
～名所江戸百景～

西陣織「歌川広重／猿わか町よるの景」
～名所江戸百景～

西陣織「ゴッホ／夜のカフェテラス」

印象派と

西陣織で魅せる

2021年 西陣織美術工芸展(後期) 特別展

IMPRESSIONISM meets JAPANESE

西陣織「菱川師宣／見返り美人」と
モネ／ラジャボネース(参考画像)

2021
7/30 FRI. ▶ 12/26 SUN.

10:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

主催：西陣織・丹後織物フォーラム実行委員会

共催：西陣織あさぎ美術館

後援：京都府・京都市・京都市内博物館施設連絡協議会・西陣織工業組合

協力：文化庁 地域文化創生本部 協賛：塚喜商事株式会社

文化庁 京博連

四条烏丸

西陣織あさぎ美術館

NISHIJIN ASAGI MUSEUM



YouTube 西陣織あさぎ美術館

公式YouTubeチャンネルで予告動画を公開中です

西陣織で魅せる

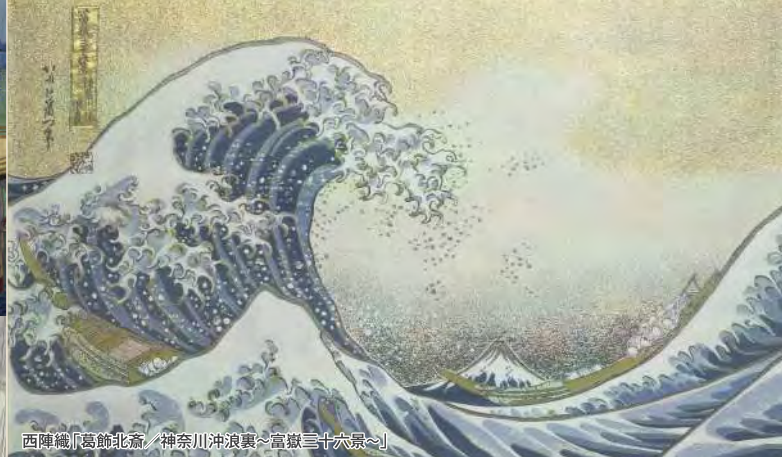
印象派と浮世絵

今から150年前、開国した日本は西洋との交流を本格的に再開させ、西洋において日本への関心が急速に高まりました。

きっかけはヨーロッパ各国で開催された万国博覧会でした。浮世絵を中心とした日本の美術工芸品が大々的に紹介され、西洋の芸術家たちが、日本美術の新鮮さ、珍しさに魅

了され、そのエッセンスを消化しながら、作品創りを展開しました。

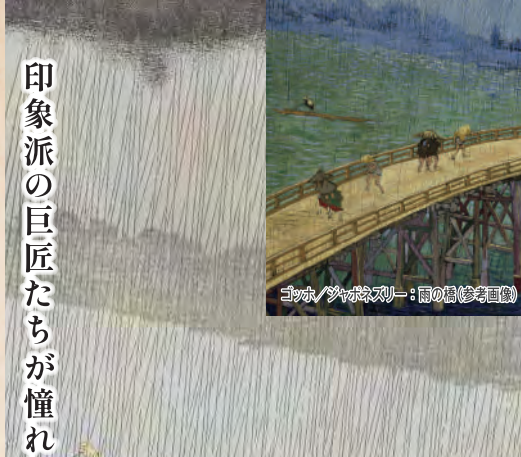
特に浮世絵の存在感、圧倒的でした。西陣織で表現された、浮世絵や印象派の作品を心ゆくまでお愉しみください。



西陣織「葛飾北斎／神奈川沖浪裏～富嶽三十六景～」



西陣織「ゴッホ／星月夜」



ゴッホ／シャガール：雨の橋(参考画像)



西陣織「歌川広重／大橋あたけの夕立～名所江戸百景～」



西陣織「歌川広重／蒲原～東海道五十三次～」 モネ／雪のアルジャントウイユ(参考画像)

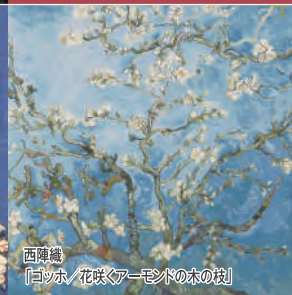


西陣織「歌川広重／丸子～東海道五十三次～」

モネ／積みわら(参考画像)



葛飾北斎／鶯 垂桜(参考画像)



西陣織「ゴッホ／花咲くアーモンドの木の枝」

常設展

琳派

rimpa

琳派を象徴する作品と歴代作家たちの情熱に思いを馳せながら精緻に織り上げました。



西陣織「琳派の美」

印象派

impressionism

印象派の特色である光…様々な織技法で、ペイントタッチを表現し優美に織り上げました。



西陣織「ゴッホ／アルルの跳ね橋」

仏教美術

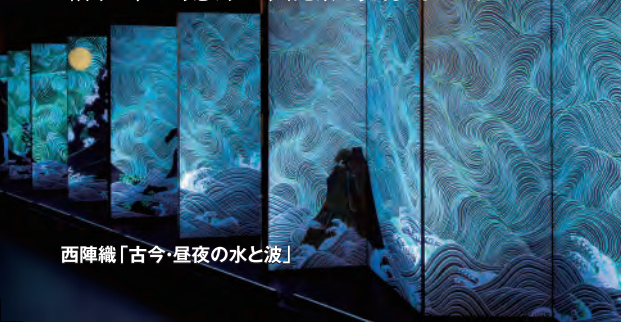
buddhism

西陣最高の織技術を駆使し日本の文化といにしへの心を写實的に織り上げました。



西陣織「阿修羅像」

大和絵の国宝「日月山水図」と、俵屋宗達の「松島図」をもとに創作した「古今・昼夜の水と波」。蓄光糸を使用し、暗闇の中で幻想的に輝く光景を表現しました。



西陣織「古今・昼夜の水と波」



【開館】10時～17時(入館は16時30分まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始、お盆期間(8/8～8/16)
【入館料】一般：500円[400円] 大学生・高校生：400円[300円] 中学生以下：無料
※[]内は20名様以上の団体料金

- 大学生以下の方は年齢のわかるものをご提示ください。
- 4名様以上で、30分間の美術館解説ツアーを受け付けております。

〒600-8412 京都市下京区烏丸通仏光寺上ル 二帖半敷町661 ツカキスクエア 7F
Tel.075-353-5746 Fax.075-343-1150 E-Mail: asagi-museum@tsukaki.com
<https://asagi-museum.jp/> ツカキグループ

- 電車・バスなど公共交通機関でお越しの方
阪急京都線「烏丸駅」②出口より南へ徒歩3分・地下鉄烏丸線「四条駅」⑥出口すぐツカキスクエアより、1階にて受付後エレベーターで7階へお上がりください。
- お車・自転車などでお越しの方
当館には、駐車場、駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください。

